

大阪府介護生産性向上支援センター
伴走支援プログラムDAY 5（成果報告）

ICT機器導入による 職員の变化についての取り組み報告

2025年3月11日

【事業所名】 どうみょうじ高殿苑

01 事業所概要

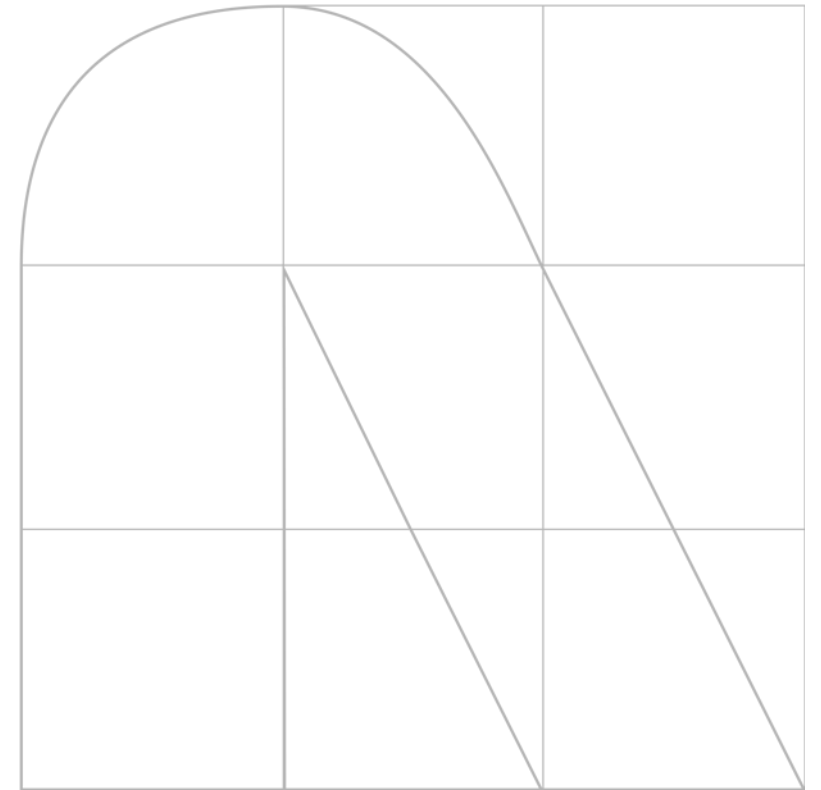
02 取組概要・流れ

03 取組結果・成果

04 取組のまとめ

01

事業所概要





川沿いの広大な敷地内でゆとりの介護。 充実の施設でやりがいをサポート。

全個室ユニットケアの地域密着型高齢者向け複合介護施設です。最寄り駅徒歩3分にありながら、自然にも恵まれた環境下で、介護職員への研修にも力を入れ、勉強会を毎月開催しています。また、医療研修やメンタルケアも実施し、ゆとりの介護に役立てています。2018年10月には「高殿苑かしわらケアプランセンター」を開設し、地域を広げ引き続き地域に密着した活動を展開していきます。

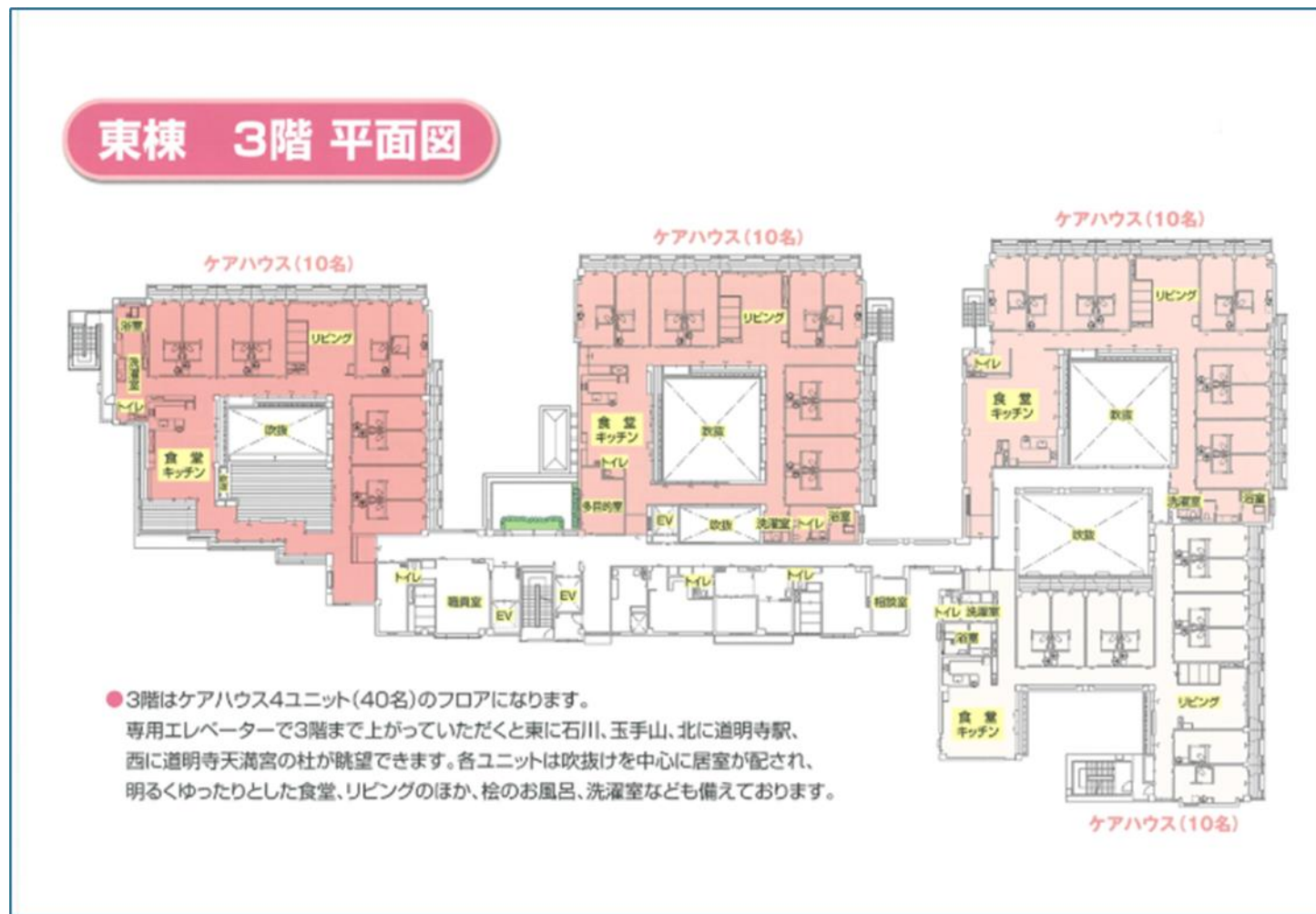
[どうみょうじ高殿苑について ▶](#)

施設写真



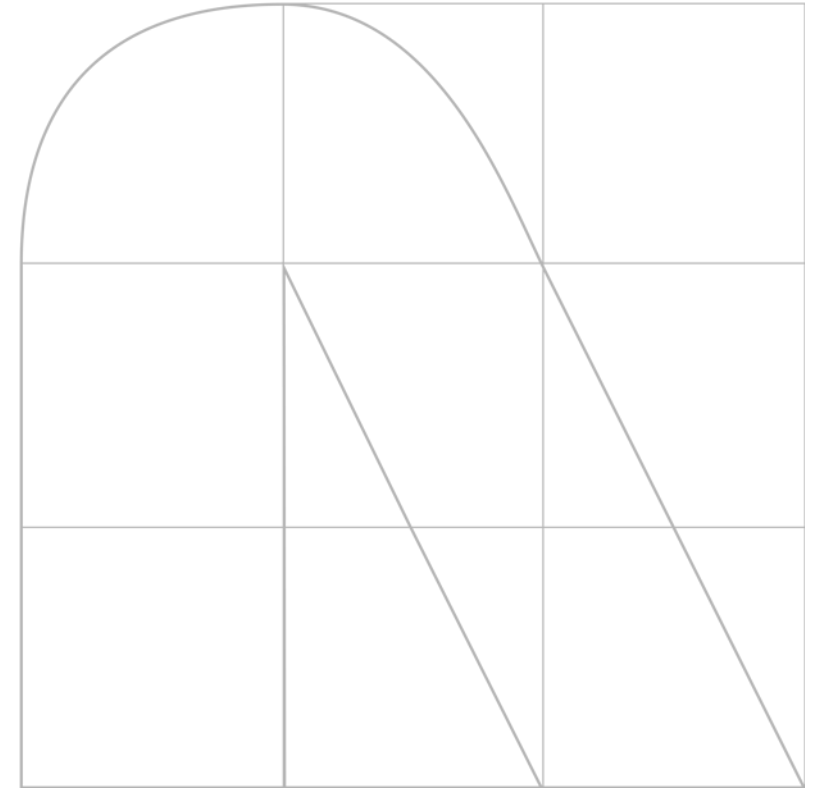
01 事業所概要

- ・開設 平成20年4月1日
- ・ケアハウス特定施設入所者生活介護
- ・2ユニット 定員20名
- ・平均年齢 91.8歳
- ・平均介護度 2.1
- ・所在地 大阪府藤井寺市道明寺
(近鉄南大阪線道明寺駅徒歩3分)
- ・職員数 17名
(介護職員10名、看護師2名
相談員1名、介護補助4名)

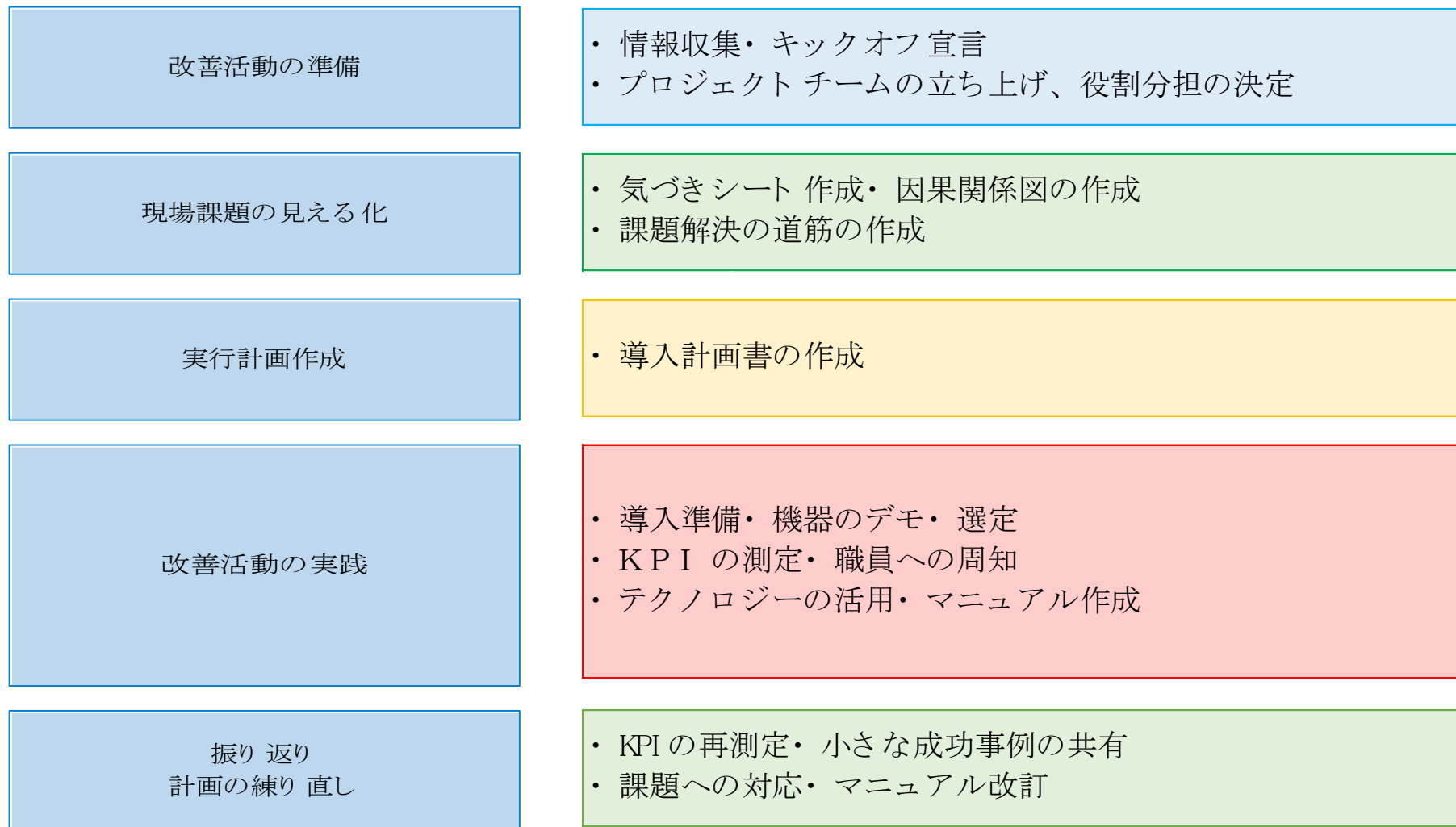


02

取組概要・流れ



02 取組概要・流れ



02 取組概要・流れ

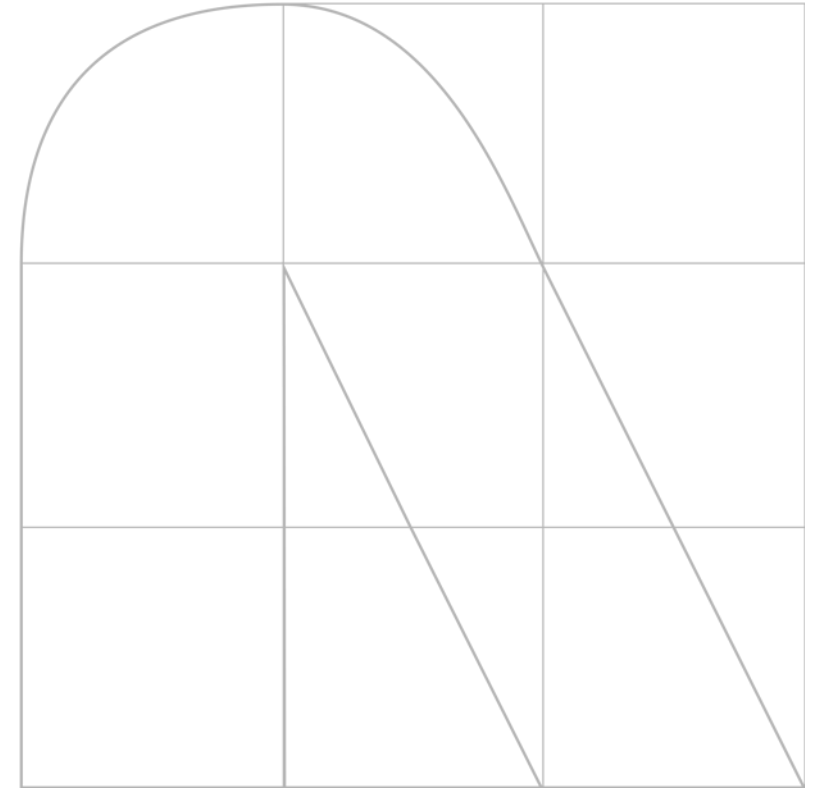
プロジェクトメンバー名	役職	所属	プロジェクト上の役割
1	施設長	ケアハウス	統括責任者・事務担当
2	ユニットリーダー	ケアハウス	プロジェクトリーダー・リスク検討担当・調査担当
3	機能訓練指導員	ケアハウス	研修担当・技術担当
4	生活相談員	ケアハウス	マニュアル担当・運用ルール担当

<プロジェクトミーティング>

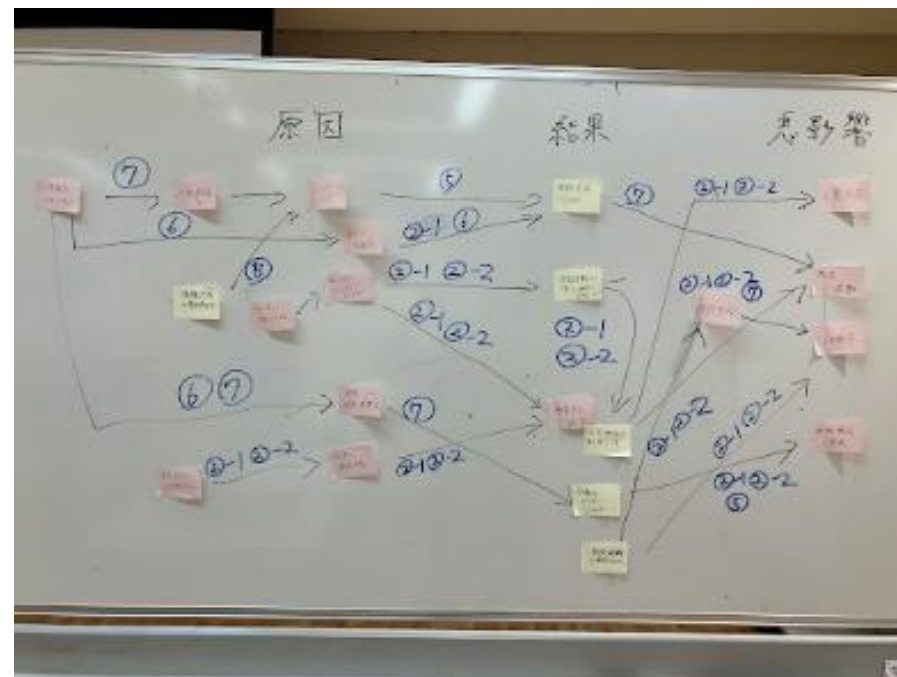
- ◆毎月 第1木曜日 17時～ 18時
- ◆開催場所: 地域交流スペース

03

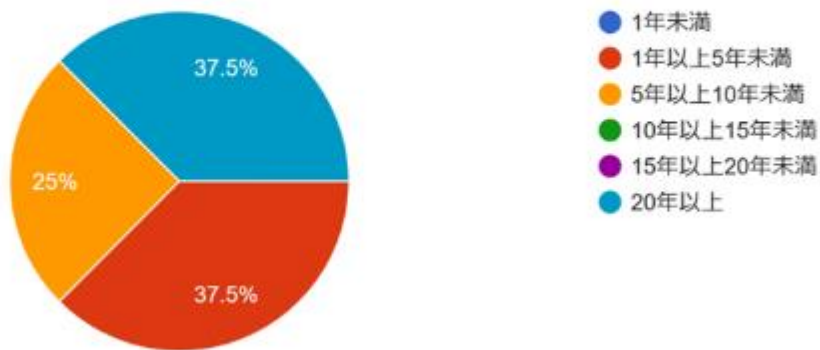
取組結果・成果



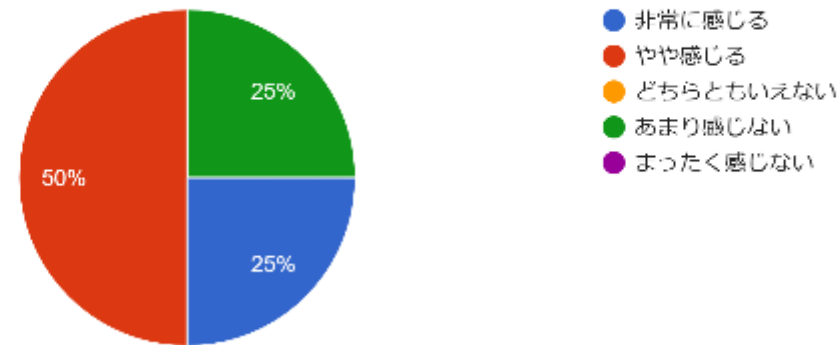
特定の職員がセンサー対応しないという問題に対して、**見守り機器を使用することで**、訪室回数が減り、**インカムを導入することで**、特定の職員に対応依頼でき、業務を分担しやすくなる。そうすれば、特定の職員がセンサー対応しないという問題が軽減される。結果、平等に業務にあたることで**身体的・精神的負担を軽減**でき、労働意欲低下の改善が期待できる。



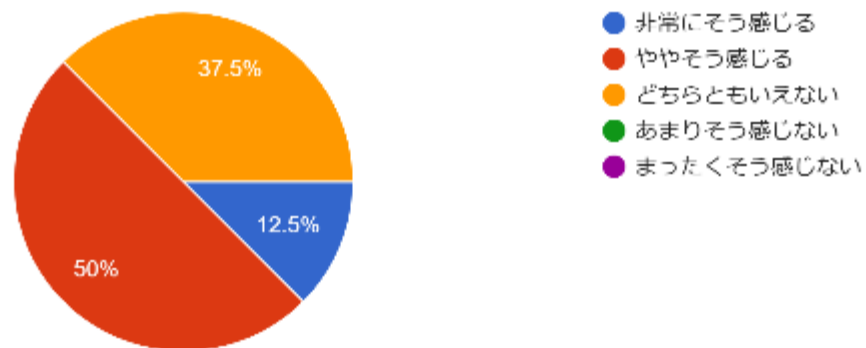
1. 経験年数を教えてください ※どうみょうじ高殿苑以外の施設での経験を含む
8件の回答



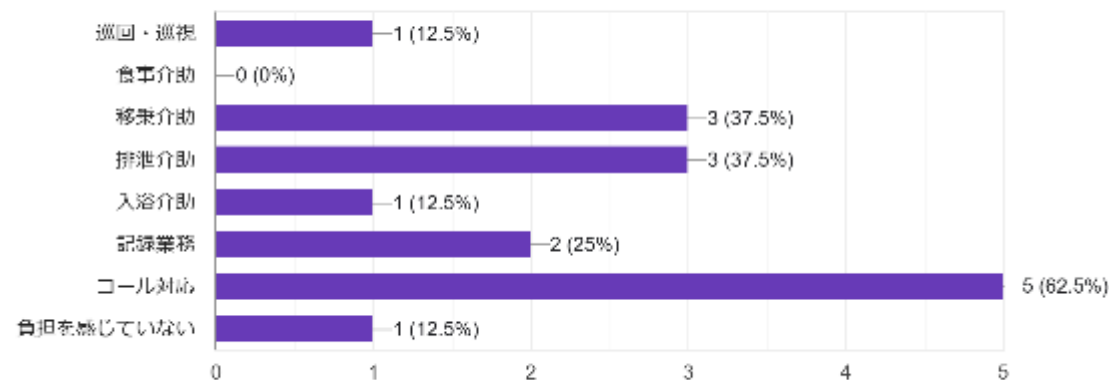
3. 現在、日中（7：00～21：00）の業務について「身体的な負担」を感じますか？
8件の回答



2. 現在、居室で過ごす利用者の離床状態を把握できていると感じますか？
8件の回答

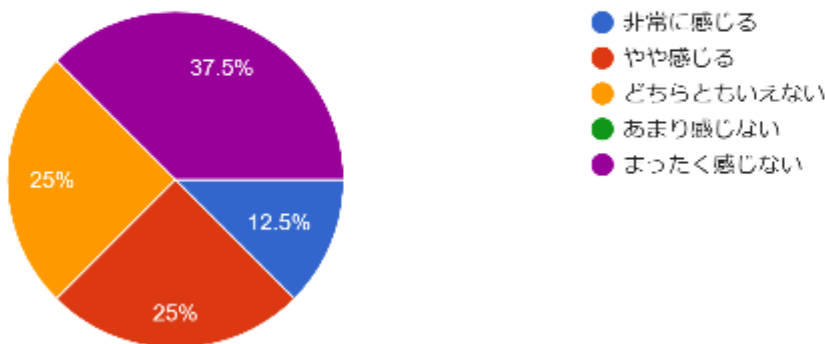


4. 日中どの業務に「身体的負担」を感じますか？ ※複数回答可
8件の回答



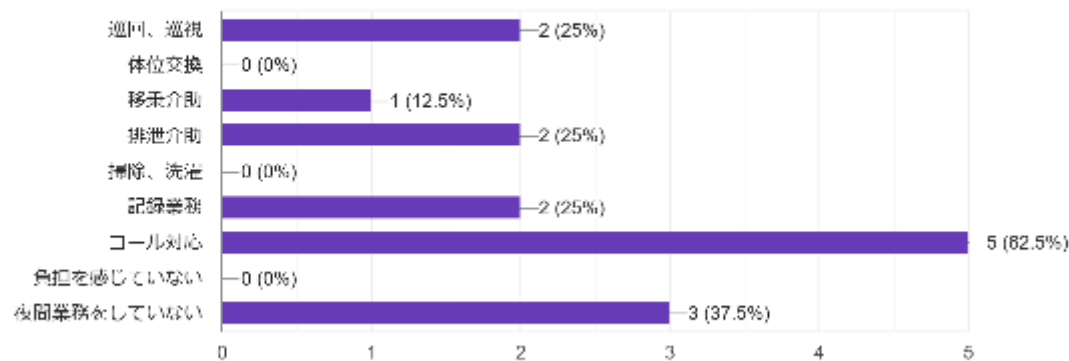
5. 現在、夜間（21：00～7：00）の業務について「身体的な負担」を感じますか？

8件の回答



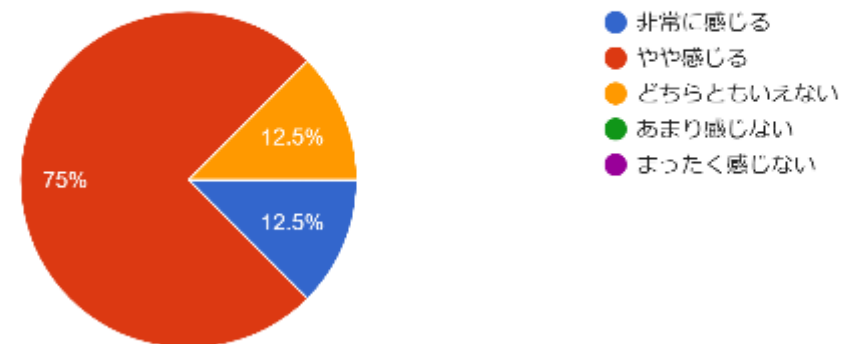
6. 夜間（21：00～7：00）のどの業務について「身体的な負担」を感じますか？※複数回答可

8件の回答



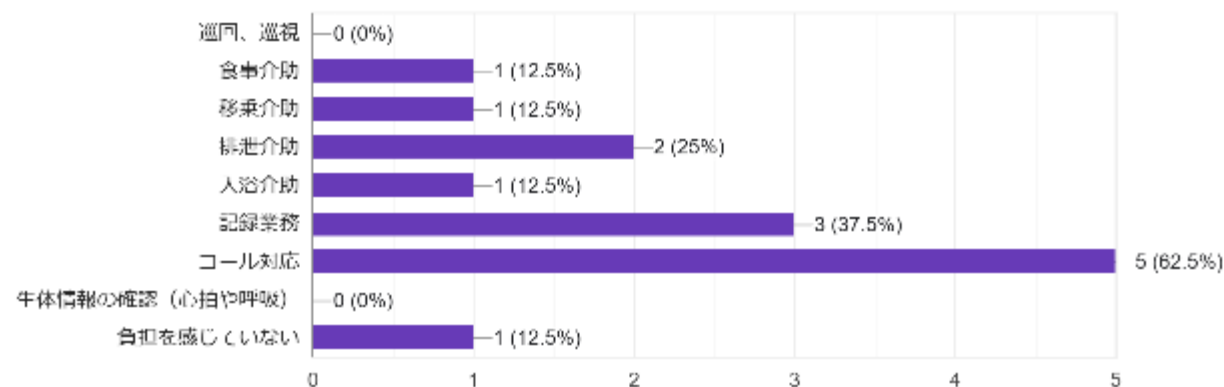
7. 現在、日中（7：00～21：00）の業務について「精神的な負担」を感じますか？

8件の回答



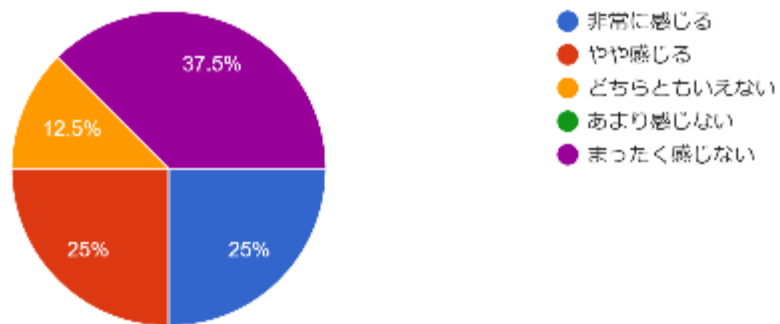
8. 日中のどの業務に「精神的な負担」を感じますか？※複数回答可

8件の回答



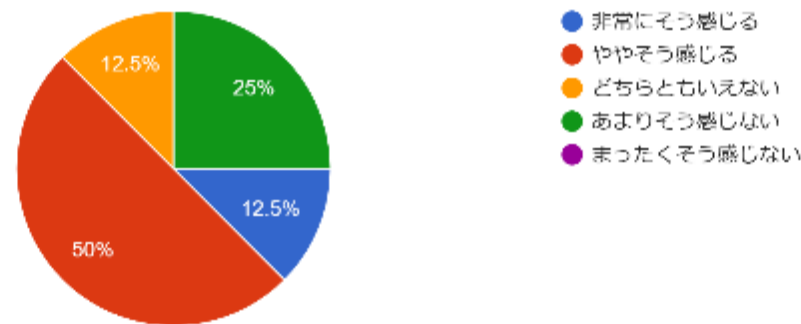
9. 現在、夜間（21：00～7：00）の業務について「精神的負担」を感じますか？

8件の回答



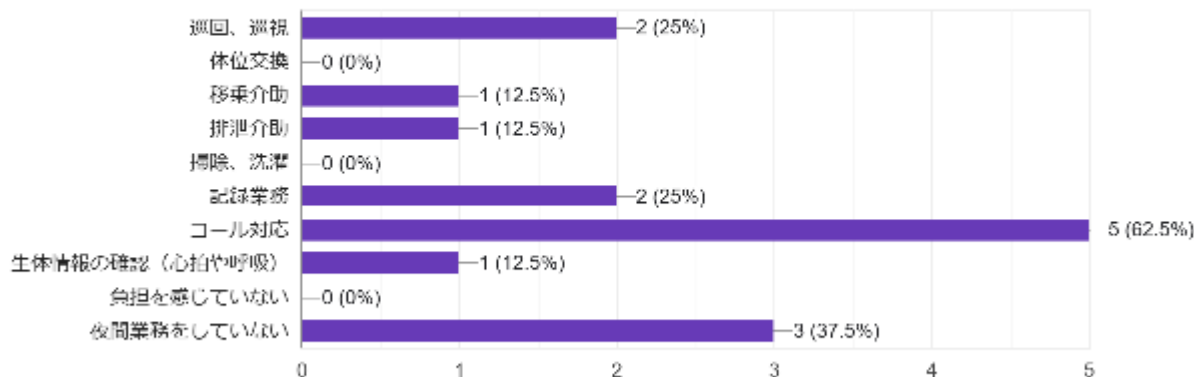
11. 現在の職場は働きやすいと感じますか？

8件の回答



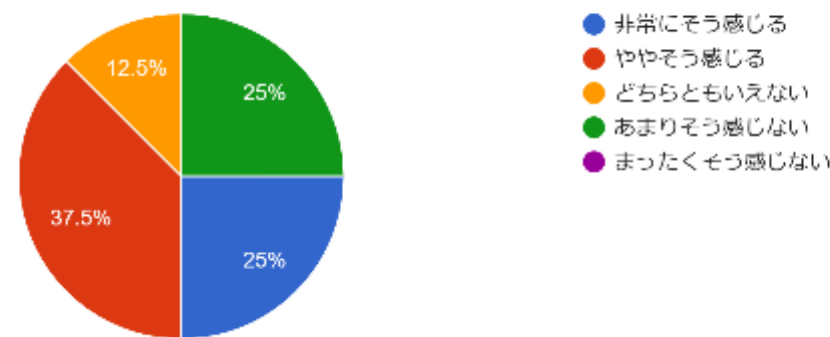
10. 夜間業務のどのようなことに「精神的負担」を感じますか？※複数回答可

8件の回答



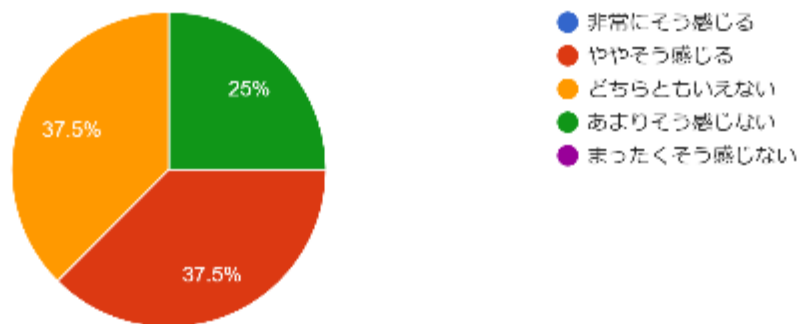
12. 現在の職場は風通しが良いと感じますか？

8件の回答



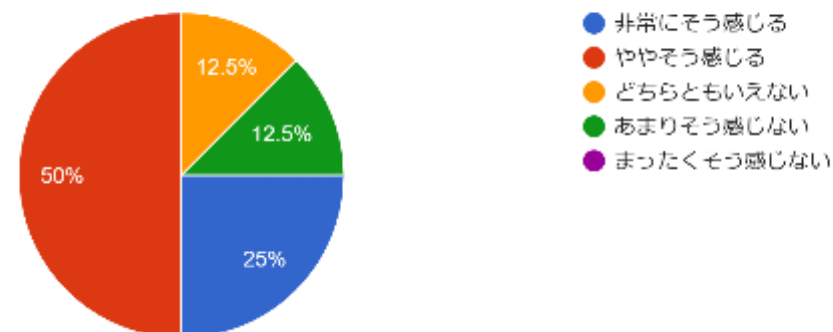
13.現在の自身の仕事に対するモチベーションは高いと感じますか？

8件の回答



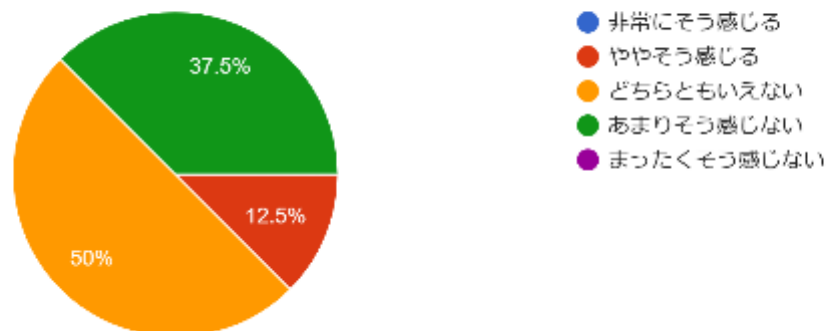
15.現在、職員間でコミュニケーションが取れていると感じますか？

8件の回答



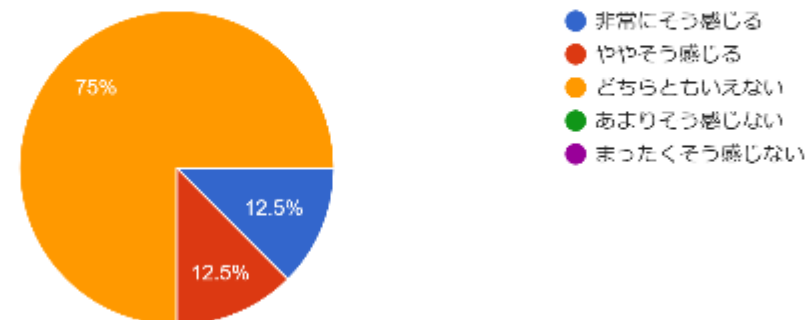
14.現在、経営層・管理職層とコミュニケーションが取れていると感じますか？

8件の回答



16.現在、利用者に対するケアの質は高いと感じますか？

8件の回答



職員別歩数・訪室回数一覧表（第一回）

職員名	出勤	歩数/訪室	12月18日	12月19日	12月20日	12月21日	12月22日	12月23日	12月24日	合計	平均
	5	歩数	17,238		9,041	4,259		11,411	9,500	51,449	10,290
		訪室	116		23	123			119	381	76
	4	歩数		4,628	5,701	6,212		6,545		23,086	5,772
		訪室		45	30	36		100		211	53
	4	歩数	9,641	14,332	12,784		13,203			49,960	9,992
		訪室	29	42	129		34			234	47
	5	歩数	10,402		11,932	11,919	10,768	10,983		56,004	11,201
		訪室	25		32	34	38	28		157	31
	5	歩数		6,916	3,127	3,257	6,000		3,468	22,768	4,554
		訪室		30	35	37	34		32	168	34
	2	歩数			3,343		12,529			15,872	7,936
		訪室			68		124			192	96
	4	歩数	9,335	11,979				7,436	7,944	36,694	9,174
		訪室	36	112				42	40	230	58
	5	歩数	5,539	9,048			11,743	11,336	9,112	46,778	9,356
		訪室	58	50			40	23	28	199	40
	2	歩数	6,243					3,166		9,409	4,705
		訪室	26					25		51	26
	3	歩数	6,243			6,146		6,932		19,321	6,440
		訪室	26			21		18		65	22
全職員										331,341	8496
										1,888	48

03 取組結果・成果

【手順3】実行計画を立てよう

	KPIを設定する文節	設定したKPI	KPIの測定方法	KPIの測定ピッチ
1	特定の職員がセンサー対応しないという問題が軽減され	センサーでの訪室回数(日中) 48回/日→40回/日	カウンター	毎日
2	身体的・精神的負担を軽減	職員の歩数(日中) 8,496歩/日→7,646歩/日	万歩計	毎日
3	身体的・精神的負担を軽減	日中の精神的負担 92.5%→50%	アンケート 5段階評価	1か月に1度
4	労働意欲低下の改善	モチベーション 37,5%→75%	アンケート5段階評価	1か月に1度

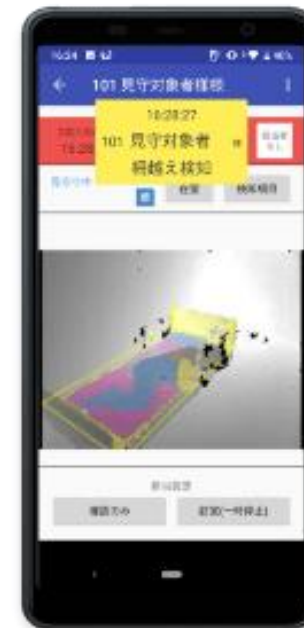
種類	製品名	台数	導入予定場所
見守り	ネオスケア	17	ケアハウス特定全居室
インカム	ボンクスワーク	10	ケアハウス特定 (全職員)

2機種種のデモを行い、ご入居者の状態に合わせた検知項目を設定でき、シルエット画像によりプライバシーへの配慮がされていた事、スマホに通知するスピードが速い事、そして居室へのセンサー移動が容易であり、一人ひとりの状況に合わせた介護を現状よりさらに深めることが可能であると考えネオスケアの導入に至った。



次世代予測型見守りシステム

 **Neos + Care**
ネオスケア



アプリのフリーズや発報（予測）が多い。場所にもよるが移動している時に、強制的にネットワークが切断される。また、予測型見守りシステムのため起き上がり動作をしていないのに、少しの体動でもスマホへ通知することがみられた。結果、スマホ操作するよりも訪室して状況を確認しなければならない。



Wi-Fi環境に関しては、**アクセスポイント**の追加とアプリのアップデート・設定などで少し改善された。また窓に**遮光フィルム**施工してカメラの画像を見やすくした。

今後、電波の届かないところがあれば、増幅器の設置を考えている。発報が多いところは、必要な検知項目のみに変更してみる。



インカムの導入に至った経緯について、導入前は、PHSで応援を頼んでいたが、特定の人物に連絡することは手間がかかったり、頼みづらさがあり、負担が集中してしまうことがあった。インカムを導入すると、出勤者全員に同時に連絡をとることができ、職員の状況を把握することができる考えた。結果、平等に業務にあたることで身体的・精神的負担を軽減でき、労働意欲低下の改善が期待できると考えインカムの導入に至った。



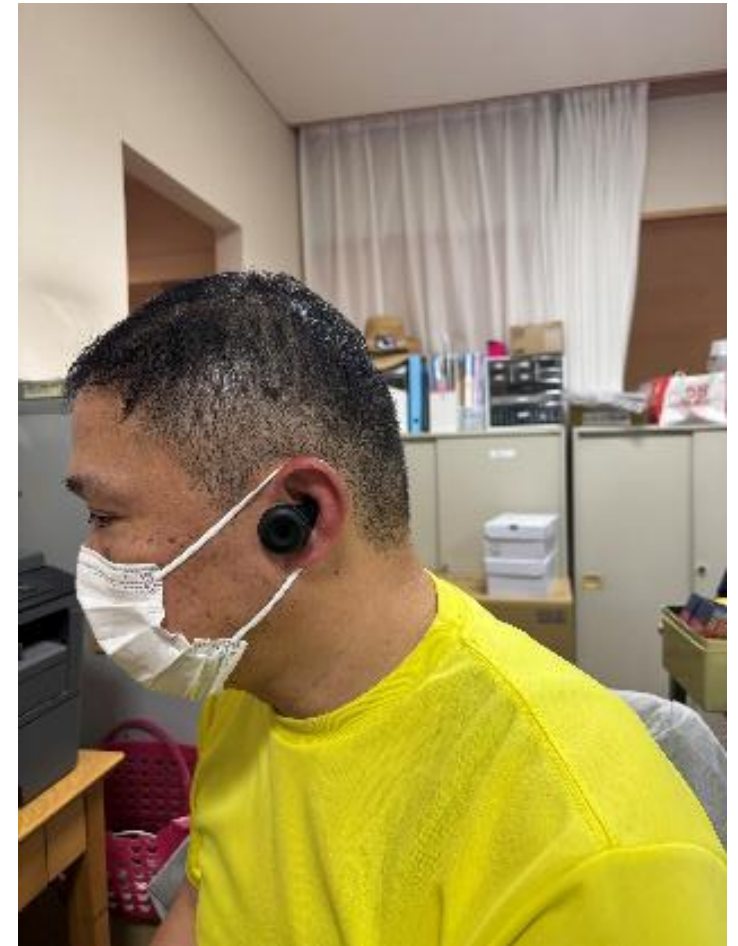
①装着方法が難しい

→装着方法を一緒に考え、レクチャーするようにする。

②インカムが積極的に活用できていない

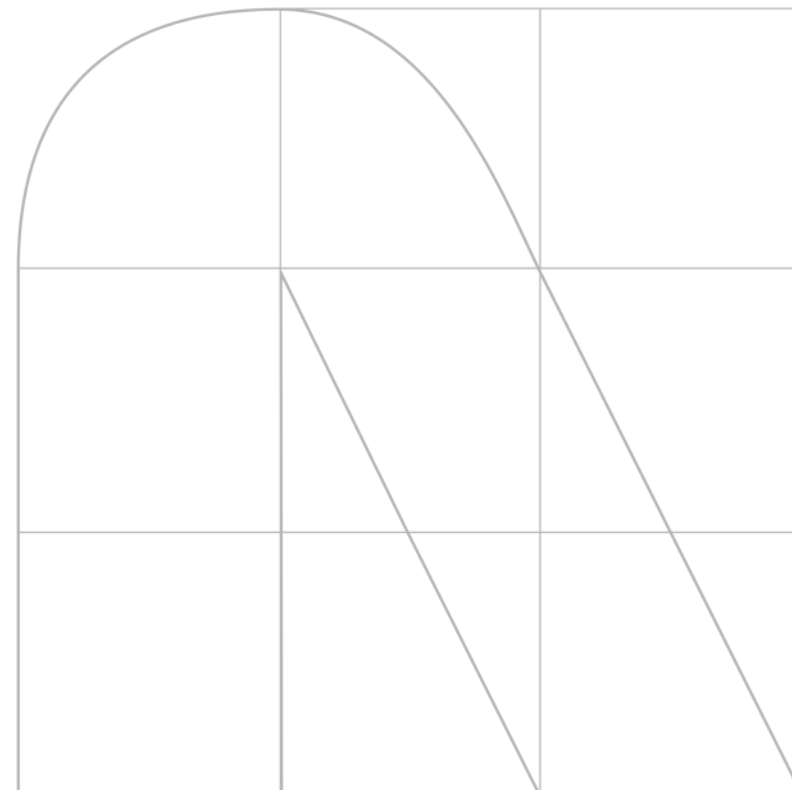
→リーダーが率先して使用することで、使用しやすい環境を作る。使用するのに遠慮してしまう

職員がいるため、活用場面を明確にすることで使用を促すようにする。



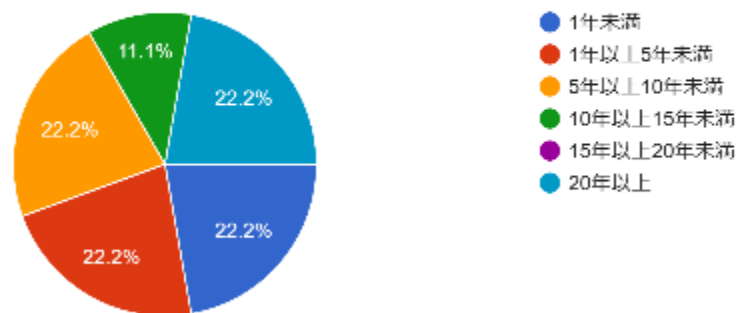
04

取組のまとめ

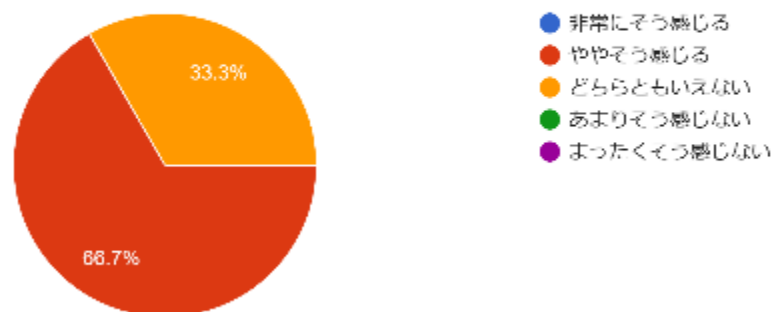


04 取組のまとめ 事後アンケート結果

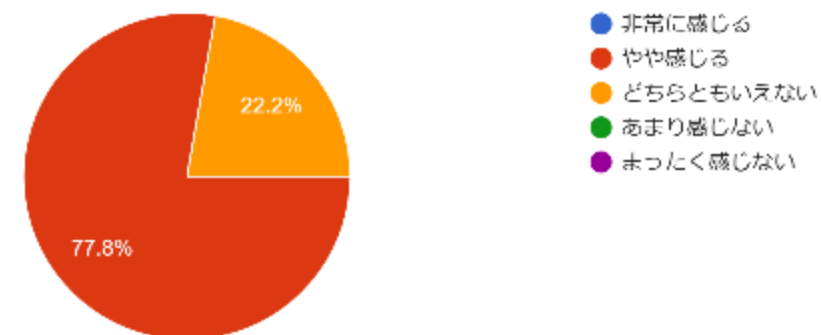
1. 経験年数を教えてください ※どうみょうじ高殿苑以外の施設での経験を含む
9件の回答



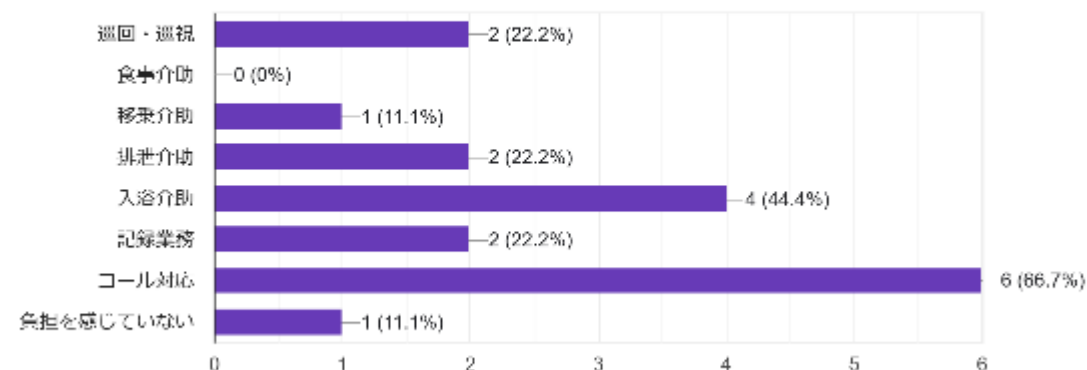
2. 現在、居室で過ごす利用者の離床状態を把握できていると感じますか？
9件の回答



3. 現在、日中（7：00～21：00）の業務について「身体的な負担」を感じますか？
9件の回答

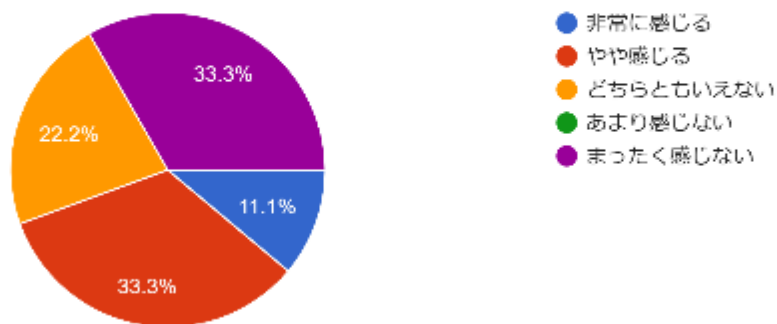


4. 日中どの業務に「身体的負担」を感じますか？ ※複数回答可
9件の回答

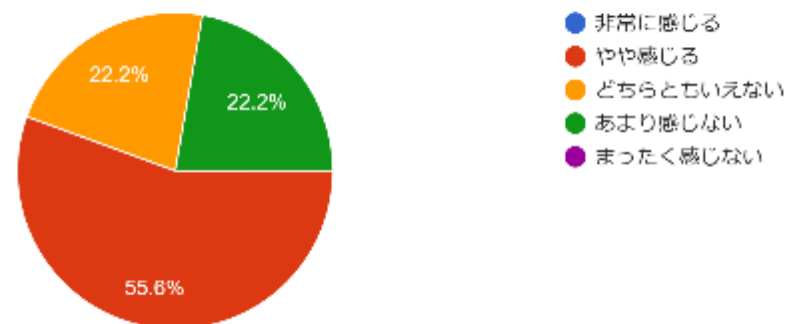


04 取組のまとめ 事後アンケート結果

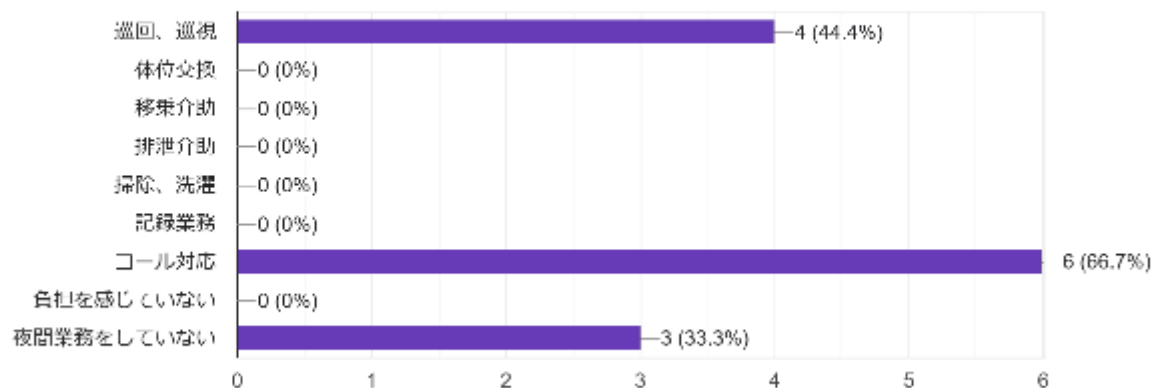
5. 現在、夜間（21：00～7：00）の業務について「身体的な負担」を感じますか？
9件の回答



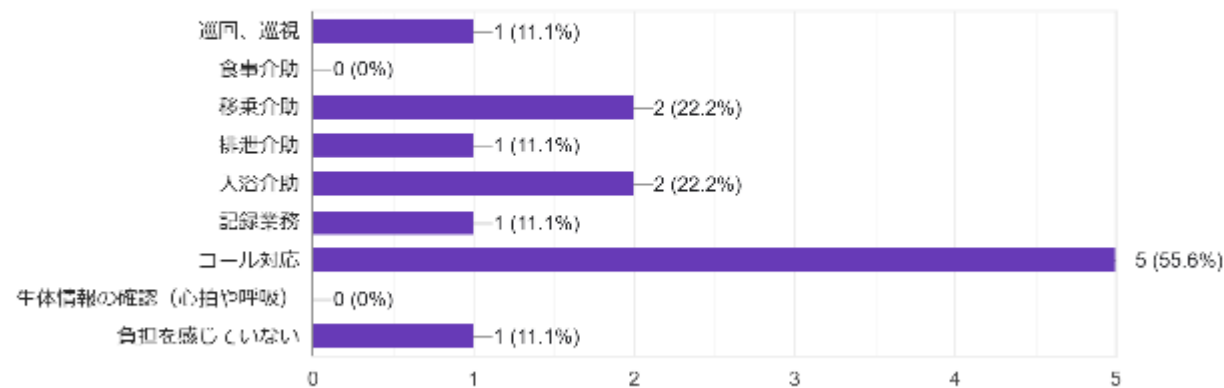
7. 現在、日中（7：00～21：00）の業務について「精神的な負担」を感じますか？
9件の回答



6. 夜間（21：00～7：00）のどの業務について「身体的な負担」を感じますか？※複数回答可
9件の回答



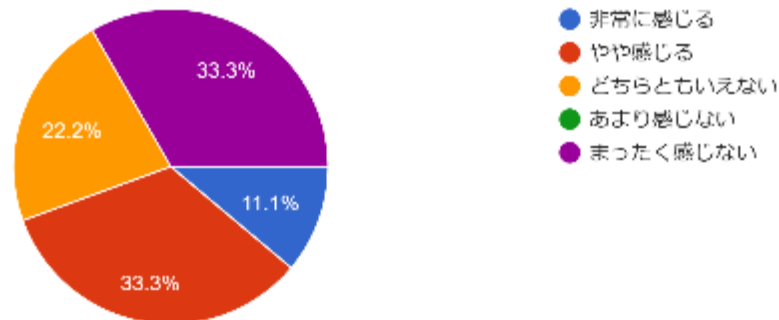
8. 日中のどの業務に「精神的な負担」を感じますか？※複数回答可
9件の回答



04 取組のまとめ 事後アンケート結果

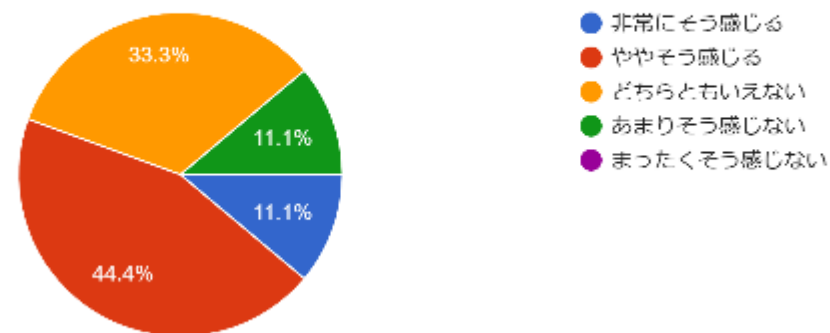
9. 現在、夜間（21：00～7：00）の業務について「精神的負担」を感じますか？

9件の回答



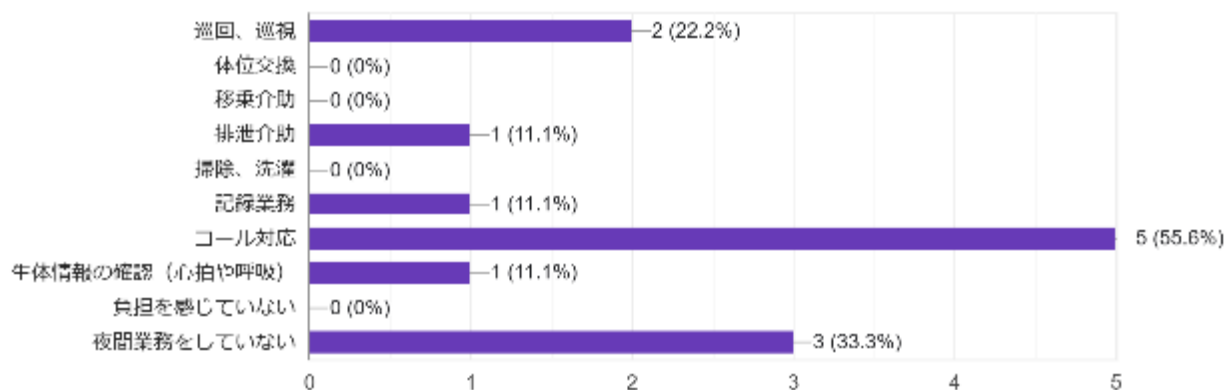
11. 現在の職場は働きやすいと感じますか？

9件の回答



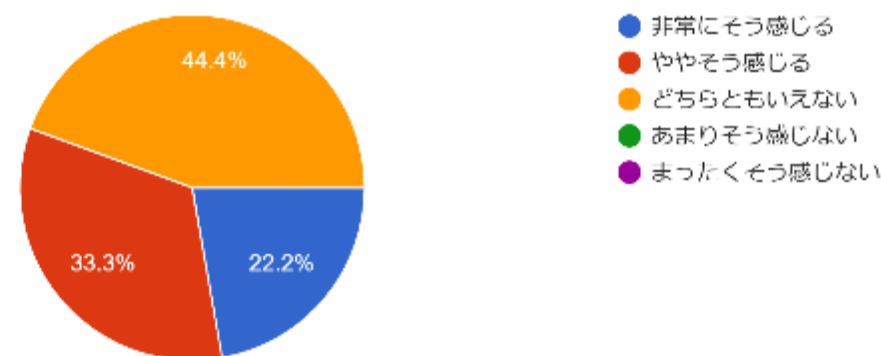
10. 夜間業務のどのようなことに「精神的負担」を感じますか？※複数回答可

9件の回答



12. 現在の職場は風通しが良いと感じますか？

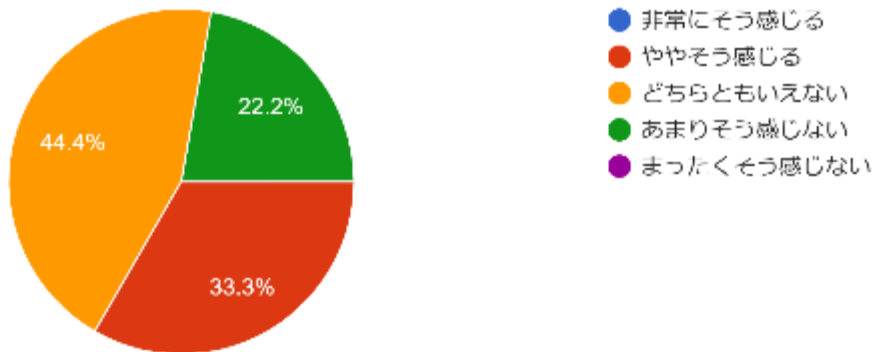
9件の回答



04 取組のまとめ 事後アンケート結果

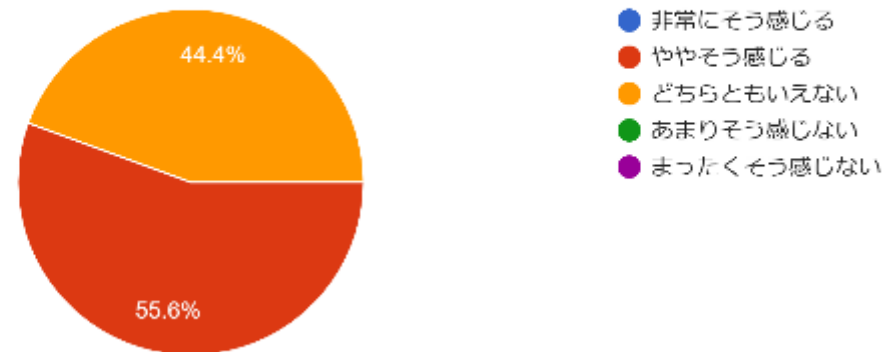
13.現在の自身の仕事に対するモチベーションは高いと感じますか？

9件の回答



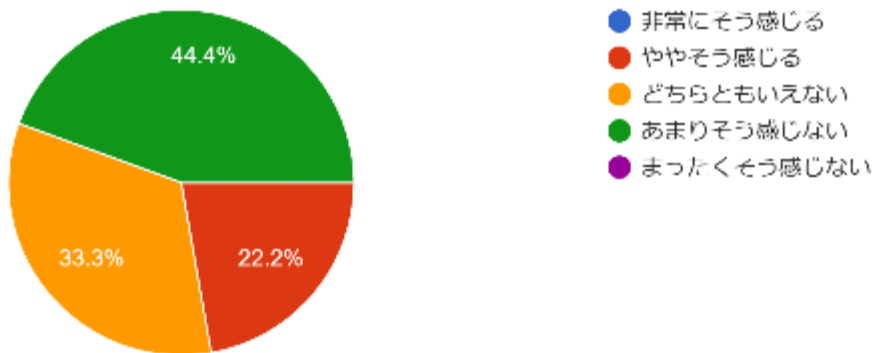
15.現在、職員間でコミュニケーションが取れていると感じますか？

9件の回答



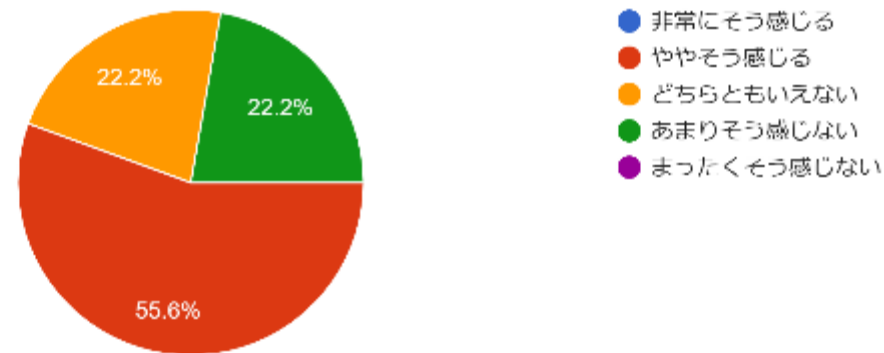
14.現在、経営層・管理職層とコミュニケーションが取れていると感じますか？

9件の回答



16.現在、利用者に対するケアの質は高いと感じますか？

9件の回答

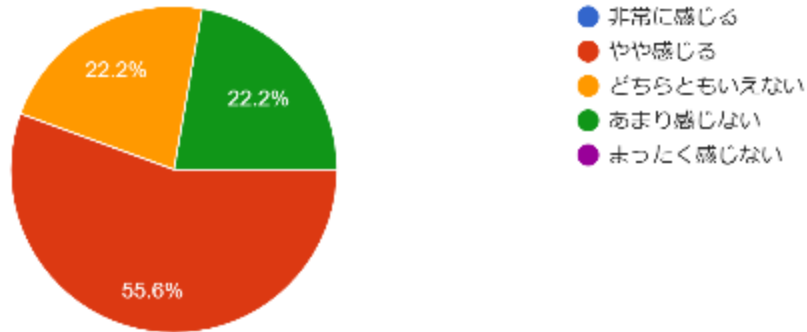


04 取組のまとめ

アンケート結果についての考察

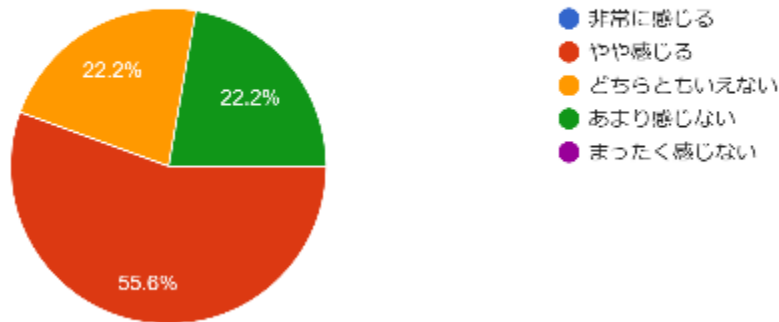
導入前

7.現在、日中（7：00～21：00）の業務について「精神的な負担」を感じますか？
9件の回答



導入後

7.現在、日中（7：00～21：00）の業務について「精神的な負担」を感じますか？
9件の回答



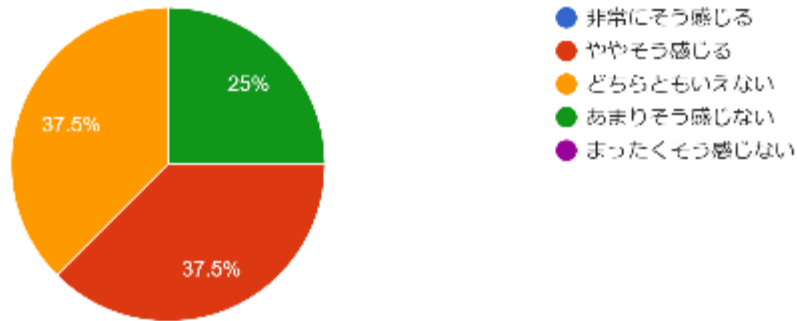
精神的な負担について、導入前と導入後を比較して、慣れない見守りカメラの使用やインカムの使用で一時的な負担増もあるかと思われたが、変化はなかった。ヒアリングを行った結果は、カメラで居室内の様子が把握できて便利だという声も挙がっているため、一定の効果は現時点でも感じることができている。

04 取組のまとめ

アンケート結果についての考察

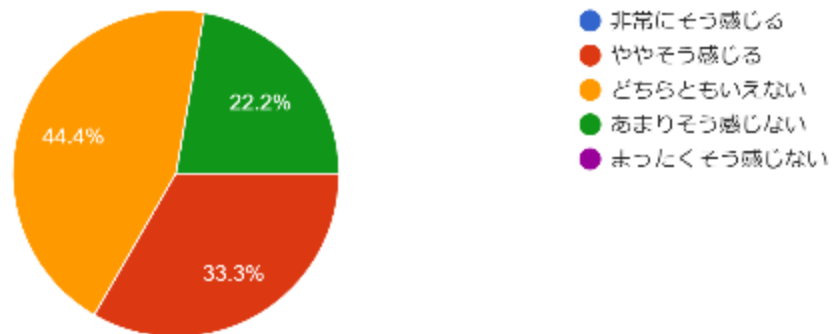
導入前

13.現在の自身の仕事に対するモチベーションは高いと感じますか？
8件の回答



導入後

13.現在の自身の仕事に対するモチベーションは高いと感じますか？
9件の回答



モチベーションの高さについて、導入前と導入後を比較して、変化は見られなかった。次項で説明を行う「ケアの質の高さ」の質問項目に変化が見られたので、今後、モチベーションの高さに関しても良化していくのではないかと考える。

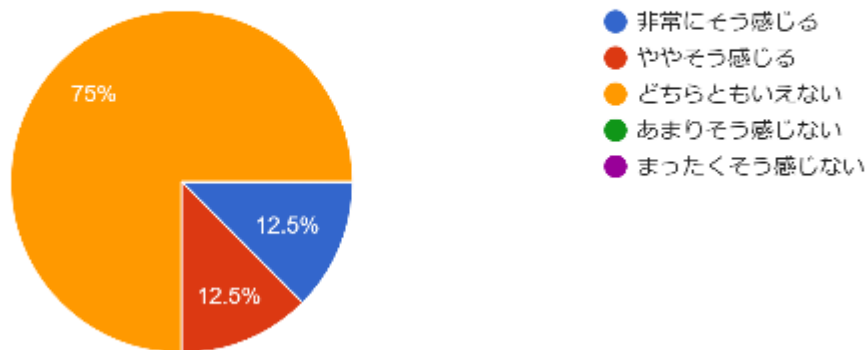
04 取組のまとめ

アンケート結果についての考察

導入前

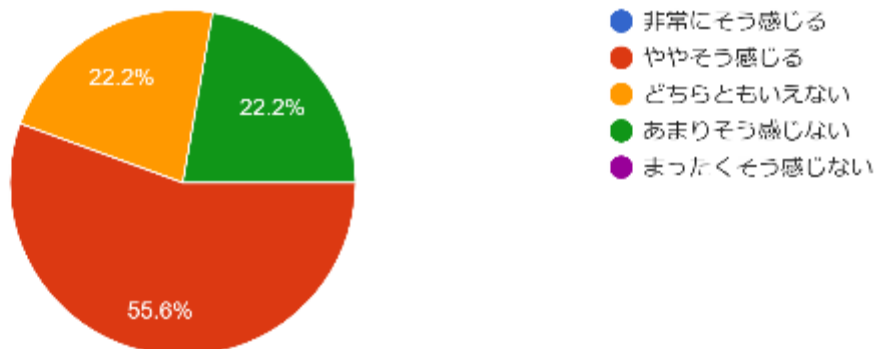
16.現在、利用者に対するケアの質は高いと感じますか？

8件の回答



16.現在、利用者に対するケアの質は高いと感じますか？

9件の回答



一方で、利用者に対するケアの質は高いかという質問に関しては、導入前と比較して、非常にそう感じる・ややそう感じるの割合が2倍上昇した。様々な機器を導入して、自分たちのケアが先進的であると自信がついた結果ではないかと考えられる。

04 取組のまとめ 導入後の訪室回数・歩数一覧

職員別歩数・訪室回数一覧表(第二回)

職員名	出勤	歩数/訪室	2月24日	2月25日	2月26日	2月27日	2月28日	3月1日	3月2日	合計	平均
	5	歩数	10,270	7,023		11,023		11,411	8,092	47,819	9564
		訪室	48	56		115		53	47	319	64
	5	歩数		8,092		6,155	7,086	8,054	9,075	38,462	7692
		訪室		105		39	42	49	95	330	66
	3	歩数	11,289			8,020	9,986			29,295	9765
		訪室	104			44	53			201	67
	4	歩数		10,559	12,450		11,057	12,693		46,759	11690
		訪室		36	35		39	35		145	36
	5	歩数		4,459	4,953	4,798	7,643		4,058	25,911	5182
		訪室		28	27	31	84		27	197	39
	5	歩数		4,798	5,899	5,533	6,087	12,889		35,206	7041
		訪室		51	42	51	36	96		276	55
	5	歩数	8,583	7,852	12,286			7,011	8,243	43,975	8795
		訪室	45	39	95			39	48	266	53
	5	歩数	9,698		8,996	8,773	9,048		10,886	47,401	9480
		訪室	52		45	50	52		47	246	49
	3	歩数	4,550		3,962				4,166	12,678	4226
		訪室	28		26				25	79	26
	2	歩数					7,025	6,985		14,010	7005
		訪室					28	25		53	27
全職員										341,516	8131
										2,112	50

導入前に比べ、歩数は微減、訪室回数は微増した。

短期間での記録になるので参考程度ではあるが、訪室回数が導入前は平均値より2倍・1.58倍の職員があったが、今回の測定では一番高い職員でも1.34倍であったため、ばらつきは少なくなったと考えられる。

1. 入居者の状況をカメラで把握することができ、職員の移動距離を減少させることができた。
2. 検知項目が多く、確実に検知するため一時的に訪室回数の増加が見られるが、ヒアリングの結果、職員に安心感を与えることができています。
3. モチベーションの高さに変化は見られなかったが、自分たちのケアや取り組みに対して自信がついてきている。
4. 職員の訪室回数について、職員の回数のばらつきが少なくなり、平等に業務にあたることができた。

NTT DATA

株式会社NTTデータ経営研究所

Lighting the way
to a brighter society